救急医療案内 ☎23-9910

小児救急医療電話相談☎＃８０００
土・日・祝18:00～翌８:00、平日19:00～翌８:00

休日診療 津山市医師会 検索

11月

健　康

問健康増進課☎32－2069

離乳食教室

と　き	と　こ　ろ
15日㈭ 10:00～12:00	津山すこやか・こどもセンター

内容　調理実習、試食、個別相談 など
対象　７～11カ月児と保護者
定員　10人程度（予約要）
持ってくるもの　エプロン、三角巾、親子（母子）健康手帳
申込先　健康増進課☎32-2069

親子歯科教室 子どもをむし歯から守る学習会

と　き	と　こ　ろ
18日㈰ 9:00～12:00	津山歯科医療センター（沼）

対象　未就学児と保護者（予約要・先着順）
申込先　津山歯科医療センター☎22-4021

「愛の献血」にご協力を

と　き	と　こ　ろ
22日㈭ 10:00～11:30 12:30～15:30	市役所１階市民ロビー ※400ml献血のみの受付

元気な子どもを育てるために

内　容	と　き	時　間
乳児健診	13日㈫、14日㈬	13:00～13:30
１歳６カ月児健診	６日㈫、７日㈬	
３歳児健診	20日㈫、21日㈬	

ところ　津山すこやか・こどもセンター

はっぴー子育て教室（ハーフバースデイ記念）

と　き	と　こ　ろ
２日㈮ 13:30～15:00	津山すこやか・こどもセンター

内容　身体測定、情報交換、保育士によるふれあい遊び
対象　第１子の７カ月児（平成30年４月生まれ）
持ってくるもの　親子(母子)健康手帳、おむつ、ミルクなど

高齢者歯科検診

と　き	と　こ　ろ
４日㈰ 9:00～12:00	津山歯科医療センター（沼）

対象　65歳以上の人（予約要）
申込先　津山歯科医療センター☎22-4021

相　談

相談名	と　き	と　こ　ろ	問い合わせ先
育児相談・健康相談	毎週月曜日 10:00～11:30	津山すこやか・こどもセンター	健康増進課☎32-2069
女性の悩みごと相談	毎週水曜日・17日㈯ 10:00～16:00	津山男女共同参画センター「さん・さん」	さん・さん☎31-2533
悩みごと無料相談	毎週月・水・金曜日 10:00～17:00	ライフサポートセンターつやま (津山圏域雇用労働センター内)	ライフサポートセンターつやま ☎35-2433
家庭と子どもの法律相談（無料・予約要）	５日㈪・19日㈪ 13:30～16:40	津山すこやか・こどもセンター	こども課☎32-2065
鶴山塾教育相談	毎週木曜日 13:30～16:30、16日㈮ 13:30～15:30、22日㈭ 10:00～12:00、**休日相談**＝10日㈯・11日㈰ 13:00～16:00、**延長相談**=16日㈮ 17:15～20:00	教育相談センター「鶴山塾」	鶴山塾☎22-2523
弁護士法律相談（無料・予約要）	２日㈮ 10:00～12:00、13:00～15:00 受付10月26日㈮ 8:30～	環境生活課（市役所１階）	環境生活課☎32-2057
司法書士法律相談（無料・予約要）	７日㈬・21日㈬ 13:30～15:30	環境生活課（市役所１階）	環境生活課☎32-2057
福祉総合相談	７日㈬ 10:00～15:00	津山市総合福祉会館	津山市社会福祉協議会☎23-5130
人権・行政相談	８日㈭ 10:00～15:00	加茂町公民館	加茂支所市民生活課☎32-7032
巡回行政相談	14日㈬ 13:00～15:00	加茂町福祉センター	加茂支所市民生活課☎32-7032
人権相談	15日㈭ 10:00～15:00	津山男女共同参画センター「さん・さん」	人権啓発課☎31-0088
人権・行政・民生合同相談	15日㈭ 9:00～12:00	勝北保健福祉センター	勝北支所市民生活課☎32-7023
	20日㈫ 10:00～15:00	久米支所	久米支所市民生活課☎32-7011
行政相談委員・公証人合同相談	16日㈮ 10:00～15:00	津山市総合福祉会館	岡山行政監視行政相談センター ☎086-231-4322
行政相談	21日㈬ 10:00～15:00	加茂町公民館	加茂支所市民生活課☎32-7032
住宅無料相談	22日㈭ 9:00～16:00	市役所１階市民ロビー	都市計画課☎32-2099

※18ページのお知らせにも掲載があります

イラスト・絵手紙

▲工藤 圭志さん

▶ペンネーム　さとちゃん（5歳）

▶ペンネーム　はーちゃん（8歳）

津山の歴史 あ・ら・か・る・と

津山が生んだ 早稲田大学 第3代学長 平沼淑郎

平沼淑郎
（昭和８年撮影・70歳）

名門私立・早稲田大学の学長を務めた津山出身者・平沼淑郎をご存じですか。

平沼淑郎は元治元年（1864）、南新座で、津山藩士の長男として生まれました。淑郎が３歳の時に生まれた弟・騏一郎はのちの第35代内閣総理大臣です。淑郎はわずか７歳で漢書の素読を受け、津山藩が著名な洋学者を輩出していることや祖母が箕作阮甫と幼馴染みだったことなどに感化され、学問を修めることに熱心でした。

父はそのような淑郎を「国家有用の材とならねばならぬ。それには東京に上って然るべき師を選び、その口授面命に接するのが最も肝要である」と考え、淑郎は９歳で上京します。上京後すぐ、啓蒙思想家・西周の家塾や箕作秋坪の三叉学舎に入門し、英語や漢学、数学を学び始めます。この頃から秀才の誉れが高かったといいます。12歳で東京英語学校に入り、その後、東京大学文学部第一科に入学。同大学政治科理財学科に進み、21歳にて最優秀の成績で卒業しました。

卒業後は丸山作楽の忠愛社に入社し『明治日報』の記者になります。明治19年（1886）23歳の時、岡山県尋常師範学校（岡山大学教育学部の前身）の教頭として教育界に転身し、岡山県内の教育機関などで勤務したのち、32歳の若さで市立大阪商業学校の校長を務めます。さらに、35歳で大阪市助役に就任するなど、行政にも積極的に参画しました。

明治37年（1904）、41歳の時、早稲田大学に新設された商学部に招かれます。西洋商業史、日本商業史、経済史を担当し、48歳で教授に就任します。この年の８月には旧津山町で「経済発達の状態」と題した講演を行ったことが記録に残っています。

大正６年（1917）、初代学長と第２代学長との派閥争い（早稲田騒動）が起こり、教職員や学生にまで亀裂が生じていました。この状況を修復すべく、55歳の時、ついに淑郎は早稲田大学第３代学長に就任します。大隈重信（早稲田大学創設者、第８・17代内閣総理大臣）は淑郎について「平沼博士の学識の深遠なるに大いに推服」「学校が大いに発展しなければならぬこの時に学長になられることは、将来大学のために最も効がある」と力強く話していることから、厚い信頼を得て就任したことが分かります。また、現在の大学の商学部棟に淑郎の胸像が設置されていることから、大学への貢献度を推し量ることができます。

学長の任期を終えた大正10年（1921）には、津山商業学校（津山商業高等学校の前身）で講演を行い、さらに、75歳で逝去する前年には、帰郷して箕作家の遠祖の墓所を訪れるなど、いつも津山のことを思っていた様子がうかがい知れます。

生家を再現した知新館（南新座：国登録有形文化財）には、今でも淑郎を偲ぶ人が訪れています。

参考資料『近世寺院門前町の研究』（昭和32年・故平沼淑郎博士遺言刊行会・早稲田大学発行）
『平沼淑郎博士生誕百年記念誌』（昭和39年・早稲田大学発行）
『岡山県歴史人物事典』（平成６年・山陽新聞社発行）

問秘書広報室☎32・2029

「情報」を募集しています！

市政へのご意見・広報クイズ

Eメール kouhou@city.tsuyama.lg.jp

ファクス 32-2152

はがき あて先は見本のとおりに書くだけでOK

POST CARD 708-8501 津山市役所 秘書広報室宛

※お便りの内容は広報紙やホームページで紹介させていただくことがあります

イラスト・絵手紙

（※希望者には作品を返却します）

応募方法　絵を描いたはがきに　①氏名とふりがな（ペンネーム可）②住所 ③年齢（学生は学校名と学年も）④次のⒶ～Ⓔの記念品の中から１つを明記して送る

掲載者記念品
Ⓐあば温泉無料入浴券（５枚）
Ⓑ百々温泉めぐみ荘無料入浴券（５枚）
Ⓒ津山洋学資料館無料招待券（２枚）
Ⓓ津山まなびの鉄道館無料入館券（２枚）
Ⓔベルフォーレ津山　映画鑑賞チケット（２枚）

広報クイズ

正解者の中から抽選で５人に当たる！

問　今月号の特集
津山の○菓子の魅力に迫る
○に入る漢字１文字は？

応募方法　①答え　②氏名　③郵便番号・住所　④良かった記事・感想・ご意見　⑤次のⒶ～Ⓕの記念品の中から１つを書いて、秘書広報室へ送る

記念品
Ⓐあば温泉無料入浴券（５枚）
Ⓑ百々温泉めぐみ荘無料入浴券（５枚）
Ⓒ津山洋学資料館無料招待券（２枚）
Ⓓ津山まなびの鉄道館無料入館券（２枚）
Ⓔベルフォーレ津山　映画鑑賞チケット（２枚）
Ⓕ図書カード

締め切り　平成30年11月20日㈫当日消印有効

９月号の正解　命（応募44人、正解44人）
当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。